

編集後記

来年3月で東日本大震災から5年となることを踏まえ、本誌では今月号から3月号まで4回にわたり「東北と総合建設業」を特集します。今月号の部長座談会で、井手前部会長から「我々はガレキを処理するのではなく思い出の品を探し出すのだ」という意見もあり部会の名称が災害廃棄物部会になったとの発言がありましたが、このような被災者の想いに寄り添った事業が、今も各地で進められています。この5年を振り返りつつ、発注機関や地元自治体と一体となって、復興や除染に取り組む総合建設業の真摯な姿の一端を紹介できればと思っています。(N)

現場発見の中筋所長、実は2回目のご登場です。本誌で取り上げた現場は50以上ですが、2回目の所長は初めて。2013年4月号で、建設中の「秋葉山公園県民水泳場」取材しました。2015 紀の国わかやま国体・大会を見据えての建設だったので、全面に木を使った会場が歓声に沸く写真を新聞で見て「県民に愛される施設を」といった所長の顔が思い浮かびました。(R)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
〒104-0032
東京都中央区八丁堀2-5-1
東京建設会館
TEL 03-3553-4095
FAX 03-3551-4954
URL <http://www.nikkenren.com/>
発行者 有賀長郎
企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
広報委員会
制作 株式会社Kプロビジョン
デザイン 株式会社コンセント
印刷 株式会社耕文社

©2015 日本建設業連合会
「ACe建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

建設業関係 秋の叙勲祝賀会

11月9日、建設業関係11団体による「秋の叙勲祝賀会」が東京・千代田区の如水会館で行われ、建設業関係48名の栄誉を称えました。

冒頭、中村満義日建連会長が主催11団体を代表して「受章者の方々の卓越した知識と豊富な経験はかけがえない大きな宝。その貴重な知見を次の世代に引き継いでいただき、建設業の発展に力添えを願いたい」と受章者にお祝いの言葉を述べました。

今回の叙勲では、本年春の叙勲で受章された関塚造園土木の関塚光子社長に続き、太平園の上利菊子取締役が瑞宝単光章を受章され、女性建設マスターとして2人目の受章者となりました。祝賀会会場では関塚さんや関係者が上利さんを囲み、その受章を祝いました。



左から関塚さん、中村会長、上利さんご夫妻。

お
知
ら
せ